

社協だより まんのう

2024
1月発行
VOL.70



4年ぶり!
地域福祉関係者一堂に会す
～第18回まんのう町社会福祉大会～



元気ふれあい
ほつと安心

地域で共にいきるまちづくり



この広報誌は赤い羽根共同募金の助成により作成しています。

まんのう町社会福祉大会

12月9日
町民文化ホール

まんのう町社会福祉大会が開催されました。

コロナ禍を経て四年ぶりの町民文化ホールでの開催となり、福祉功労者の表彰に続いて行われた大会宣言で、会場に集った福祉関係者は今後の地域福祉活動に取り組む決意を新たにしました。

式典後の記念講演では、落語家林家花丸様を講師に迎え、「心も体も元気でイキイキ」と笑いは百薬の長」と題して講演いただきました。上方落語『時うどん』で始まり、会場の来場者を巻き込んだの頭を使ったことは遊び「一から十まで」などを通して会場は笑いと和やかな雰囲気にも包まれました。



演題
「心も体も元気でイキイキ」と笑いは百薬の長、
講師 落語家 林家花丸様

まんのう町社会福祉協議会会長表彰

民生委員児童委員表彰

金場 みゆき

社会福祉団体役員表彰

大谷 徳

社会福祉団体職員表彰

- 中西 幸代 (社会福祉法人正友会)
- 丸畑 望 (社会福祉法人正友会)
- 植野 哲男 (社会福祉法人正友会)
- 池下 雅之 (社会福祉法人)
- 久留嶋 雅登 (社会福祉法人)

社会福祉事業のボランティア表彰

- 向井 智子
- 饗庭 玉枝
- 竹内 保子

地域での見守り・声かけ活動実施団体表彰

高篠地域安全推進委員協議会

青パト隊

(順不同・敬称略)



大会宣言



少子高齢化や人口減少による核家族化の進行に伴い、家庭や地域のあり方の変容、地域住民相互のつながりが希薄化する中、長期化した新型コロナウイルス感染症の影響も重なり、生活困窮者や社会的孤立、ひきこもり、虐待、ヤングケアラーなど深刻な福祉課題や生活課題が顕在化しています。このような状況の中、誰もが住みなれた地域で、その人らしく安心して暮らしていくためには、身近な人の抱える悩みに気づき、寄り添った支援を提供できる地域社会が強く求められています。

このときあたり、福祉関係者は行政や専門職、関係諸機関と一層の連携を深め「元氣 ふれあい ほっと安心 地域でともに生きるまちづくり」に向けて、それぞれの立場で次の事項に取り組むことをここに宣言します。

- 一、見守り、声かけにより、地域の絆を育みます。
- 一、お互い様のつながりや支え合いにより、安心できる居場所づくりを進めます。
- 一、与えられた命に感謝し、一人ひとりのところに寄り添い、ともに生きるまちづくりを推進します。

令和五年十二月九日

第十八回まんのう町社会福祉大会

受賞おめでとうございます

令和5年度全国社会福祉大会
厚生労働大臣表彰 (民生委員・児童委員功労者)

真鍋 隆 様

長年にわたる民生委員・児童委員活動の功績が認められ、受賞されました。



満濃地域福祉推進委員会先進地視察研修

11月21日（火）、満濃地域福祉推進委員会では、よしはらっ子食堂とひみつきちてつやに視察研修に行きました。よしはらっ子食堂では、立ち上げまでの経過やこれからの計画などについて教えていただき、ボランティアが自分の特技を生かして、子ども食堂の運営に積極的にかかわり、地域課題の解決に取り組んでいる様子がわかりました。ひみつきちてつやでは、全国の子ども食堂の動向や地域とのかかわりや利用者のエピソードを教えていただき、心暖まる交流が生まれていることを話していただきました。

全国で広がりを見せている子ども食堂。子ども食堂は、低額で食事を提供するだけでなく、人と人をつなげ、地域の人たちの居場所としての役割も果たしていることを実感しました。参加者した委員からは、まんのう町でも！とこの研修を生かし、取りんでいきたいとの声があがっていました。

▼よしはらっ子食堂の代表者の方



細かな工夫を教えてくださいました。

▼ひみつきちてつや



古民家が子ども食堂に生まれかわりました。



琴南地区防災教室を開催しました

12月17日（日）琴南公民館で、琴南公民館・琴南地域福祉推進委員会の共催で防災教室を開催しました。

当日は冷え込みの厳しい日でしたが、自治会長、民生委員、老人クラブ、婦人会、地域福祉推進委員等79名の方々が参加されました。

はじめに、防災士3名による講話を全員で受講、続いて、小学生等の参加によるあそぼうさいカルタ大会を開催しました。

続いて、仲多度南部消防組合職員指導のもと、グループごとに、AED操作・簡易担架組み立て・消火器操作を体験して回りました。AEDや消火器など初めて操作される方も消防職員の方々の丁寧な指導により、積極的に操作を練習することができました。

また、終了後には香川県キッチンカー協会による非常食の提供もありました。

いつ起きるか分からない災害に備えて、防災意識を高めるきっかけとなる研修会でした。



「わたしと高齢者の暮らし～その人らしさってなに?～」

まんのう町立図書館の企画により、社会福祉法人正友会とまんのう町地域包括支援センター、当社会福祉協議会が参加し、福祉講座「わたしと高齢者の暮らし～その人らしさってなに?～」が満濃中学校1年生の家庭科の授業で開催されました。

各機関についての紹介や正友会の介護職員の方からのお話などを行い、授業に参加した中学生は真剣に取り組んでいました。

詳しい内容は社協ブログに掲載しています。
こちらからご覧ください。



ボランティア
協力校 紹介

気づく・感じる・学ぶ

仲南小学校 児童の福祉教育

高れい者ぎじ体験 3年 高木 咲良

9月29日に高れい者ぎじ体験をしました。いろいろなそう具をからだにつけて高れい者になりきったり、車いすをおしたりすることができ、いい体験ができました。

高れい者になった時は、足とうでにおもりをつけました。とても重くて歩きづらかったです。車いすをおしたり、持ち上げたりするのも思うように動かず大変でした。

わたしはおじいちゃんおばあちゃんといっしょにくらしているの、今回体験したことを生かし、お手伝いをしたり、困っているときには助けてあげたいと思いました。

高れい者ぎじ体験をしたよ 3年 小山 雪

はじめに、うでや足におもりをつけておじいさんやおばあさんが歩く時どんな感じなのか体験しました。かいだんをのぼったりおりたりする時はすごく体が重くてかんせつがまがりによく大変でした。

次に目にめがねをかけてどんなふうに見えるのか体験しました。文字を書いたり、おはしで豆をつかんだりしたのですがいつものように見えず、時間がかかりました。

最後に車いす体験をしました。まっすぐな道やくねくね道を進んだり、坂をのぼったりおりたりしました。乗っているときはすこしこわかったのでおすときは声をかけながらゆっくりおしました。

高れい者ぎじ体験をしておじいさんやおばあさんがどんなふうにご過しているのかがよくわかりました。



この事業は、共同募金の助成を受けて実施しています。

まんのうささえあいサービス

高齢者等の日常生活のちょっとしたお困りごとを、地域のつながりの中で受け止め、できる範囲内でささえあう、**会員制の有償ボランティアサービス**です。

協力会員交流研修

登録済みの協力会員を対象とした研修を年2回開催しています。
場 所：町役場仲南支所

6月23日(金)



講話：「地域で子育て!! ～つどいのひろば
ひまわりの子育て支援を通して～」

講師：まんのう町社会福祉協議会
地域福祉課 篠原 宝子 主査



11月14日(火)



情報提供：「香川県の自殺の現状、自殺対策等について」
講師：香川県精神保健福祉センター
主任 酒井 悠佑 様

講義：「ゲートキーパーとして私たちができること」
講師：認定NPO法人「グリーンワークかがわ」
理事長 ローマ 真由子 様
認定グリーンカウンセラー 石原 志穂 様

サービス利用の申込は随時受け付けております。困りごとへの支援に向けて、ボランティア(協力会員)と利用希望者(利用会員)との調整を行います(生活状況や依頼内容によりご対応致しかねる場合もあります)。

詳しくは **まんのうささえあいセンター(町社協満濃出張所内)** ☎0877-75-5081 まで

福祉サービス利用援助事業 (日常生活自立支援事業)

障がいや高齢などの理由で、判断能力の十分でない方が地域で安心して生活できるように、福祉サービスの利用手続きや日常生活に必要な金銭管理、書類預かりをお手伝いする事業です。

サービス内容について

①福祉サービスの利用援助

- ・福祉サービスについての情報提供や利用手続きのお手伝い
- ・利用している福祉サービスの苦情を解決するためのお手伝い
- ・福祉サービス利用料の支払い など

②日常的な金銭管理

- ・公共料金の支払いや年金受領の確認
- ・預金から生活費の払戻しなど、日常的なお金の管理のお手伝い など

③書類等の預かり

- ・預金通帳や年金証書など無くしては困る大切な書類の預かり
- ※「書類等の預かりサービス」のみは利用できません。

利用できる方 障がいや高齢により、日常生活上の判断に不安を感じている方が対象です。

※ご本人自身がサービス利用の希望意思をもち、契約行為を理解し契約する能力がある方

利用料について

1回(1時間程度)の利用料金は**1,500円**です。

書類等預かりサービスで金融機関の貸金庫を利用する場合は、貸金庫利用料の実費が必要です。

お問合せ先 まんのう町社会福祉協議会 ☎0877-77-2991

ご家族や関係機関からの相談も可能です。お気軽にご相談ください。(相談無料)



市民後見人養成研修が終了しました

中讃西圏域市民後見人養成研修が10月31日に閉講し、まんのう町では7名の受講者の方が修了しました。現在、5名の方がまんのう町市民後見人候補者名簿への登録を済ませています。

年度内には、まんのう町市民後見人候補者名簿の登録者を対象にフォローアップ研修を実施し、成年後見制度に関する知識をさらに深める予定です。



介護はおまかせ

高篠地区 介護教室

9月3日(日)高篠ふれあいセンターにおいて社協高篠支部主催による「令和5年度高篠地区防災教室・介護教室」が開催され、介護福祉課職員5名が参加しました。

介護教室では、「車いすの使い方」と題して基本的な操作のお話をした後、介護福祉士による指導で、車いす介助と、介助される体験をしていただきました。

「初めて車いすに乗車し介助していただいた。」と、いう方々から大変有意義な研修会になりましたとお言葉をいただきました。



まんのうささえあいサービス協力会員養成研修

9月26日(火)満濃農村環境改善センターにおいて「まんのうささえあいサービス協力会員養成研修」が開催され、介護福祉課より3名が講師として参加しました。

- ①「疑似体験・車いすの使い方など」と題して基本のお話をした後、介護福祉士による指導で車いす介助と、介助される体験や高齢者等の疑似体験をしていただきました。
- ②「ケアマネジャー・ホームヘルパーの経験から伝えたい！訪問時の注意点話し方（傾聴）」と題してお話をさせていただきました。



受付中！

福祉についてのお話の会 ～介護保険について～

社協職員が自治会等へ出向き、地域福祉について説明したり、懇談をしたりする出前講座を実施しています。介護福祉課のテーマは介護保険です。

福祉委員を通じて毎年開催についての案内をしていますので、自治会、グループでまとめて申し込みください。

※開催の2週間前までには、申し込みください。
※土日祝日、18時以降でも出向いております。



登録ホームヘルパー募集中!!

応募資格

- ・介護福祉士 ・看護師
- ・実務者研修修了者(旧:介護職員基礎研修、ホームヘルパー1級)
- ・介護職員初任者研修修了者(旧:ホームヘルパー2級)
- ・ヘルパー業務経験のある方 ・年齢60才未満の方

業務内容

- ・身体介護 ・生活援助
- 詳細は面談にてご説明します。
まずはお電話にてお問い合わせ下さい。
連絡先: ☎77-2997 (介護福祉課)



つどいのひろば ひまわり通信

ひまわりデータ (7月～9月末)

「ひまわり」登録数	87組
利用者数	保護者延べ 324人 子ども延べ 367人
職員延べ	200人
講師延べ	22人
子育て支援ボランティア延べ	31人
その他ボランティア延べ	7人
その他延べ	62人

ハロウィンフォトアート



みんな好きなコスチュームで!!

親子で
ゆったり
スキンシップ
タイム



ベビーマッサージ

食育相談
できますよ



もぐもぐの日

ハッピーハロウィン 10月30・31日

かりん健康センターへ
Trick or Treat



パンプキン
パイ



さつまいもの
パウンドケーキ



チョコレート
スクムケーキ

こんなことしたよ!

ハロウィン
おばけ~

サンタさんと
一緒に
パチリ!

クリスマスフォトアート



たのしいクリスマス会
12月18・19日



お誕生日会

リズムで
クリスマス

サンタさんから
プレゼント!
ありがとう!

わが家では
使わないけど
誰かには必要な
ものたくさん
集まりました

クリスマス
ツリー

手形で紅葉リース

ハロウィンこもり

季節の作品づくり

おかあさんと
一緒に作ります!

ぐるぐるリサイクル 11月20～24日

ひまわりの1日 タイムスケジュール

※毎週月曜日～金曜日(祝日を除く) 10時～15時まで開設しています。

水分補給のための飲み物を
持って来てください。



お子さんとの生活リズムに合わせて自由にご利用ください。

10時

12時

13時

14時45分 15時



開所

自由遊
び

玩具消
毒

片付
け

当
面
中
止
で
す

昼
食
弁
当
は

自由遊
び

玩具消
毒

片付
け

閉所

行事のある時は
タイムスケジュール
が異なります。

善意の寄付

皆様からの善意のご寄付は地域福祉に有効活用させていただいております。本紙をもって改めて厚くお礼申し上げます。

令和5年10月1日から令和5年12月31日分

個人

買田 大西 清文
炭所西 川中 初美

団体

一般社団法人 仲善教育会
(敬称略・順不同)



イラスト 山本恭子さん

寄付金の税額控除について

本会への寄付金は所得税及び住民税の控除対象になっています。寄付金控除の適用を受けるには、寄付の際に交付した領収書を添付して確定申告を行って下さい。

見守り・声かけ・ほっと安心事業 研修会開催

11月28日(火)の13時30分より仲南支所2階大会議室で開催いたしました。

町福祉保険課 正木地里保健師より「フレイル予防と対策について」と題し、フレイル予防をはじめのタイミングやまんのう町の現状についてお話いただきました。出席いただいた集落代表者にフレイルチェックシートを記入いただいてから握力測定を行い、フレイルかどうかを実際に確認しました。



令和5年度活動の実績報告書及び助成金交付請求書の提出期限は、**2月29日(木)まで**です。よろしくお願いいたします。

まんのう健康・福祉まつりの中止について

今年度、開催を予定していましたが、まんのう健康・福祉まつりは、検討を重ねた結果、中止することとなりました。

楽しみにされていた皆様、参加をご検討いただいた関係者の皆様には大変なご迷惑をおかけする事となり、大変申し訳ございません。

何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

ふれあいネットワーク  社会福祉法人 まんのう町社会福祉協議会

〒769-0313 香川県仲多度郡まんのう町生間 415 番地 1 [役場仲南支所内]
☎ 0877-77-2991 FAX0877-77-2992 E-mail: manno-syakyo@mg.pikara.ne.jp

<https://www.manno-syakyo.jp/>